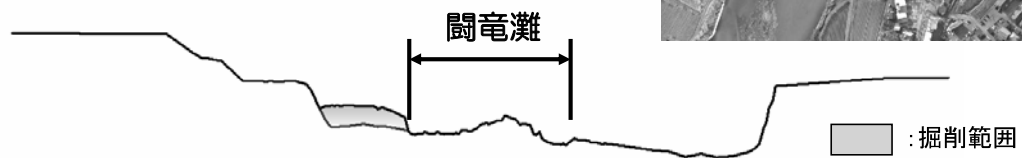


#### ④ 鬪竜灘について 具体的な対策の考え方

- ・ 整備計画期間中は、  
鬪竜灘の露岩を保全する方向

横断図5



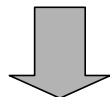
加古川 掘削横断イメージ図



#### ⑤ 鬪竜灘について

① 露岩が突出しているものの、  
鬪竜灘自体の川幅は、上下  
流に比べて広い

② 鬪竜橋は、この区間で最  
も川幅が狭く、ボトルネッ  
クとなっている



鬪竜灘付近の対策においては、  
鬪竜橋のボトルネックを解消  
することが必要

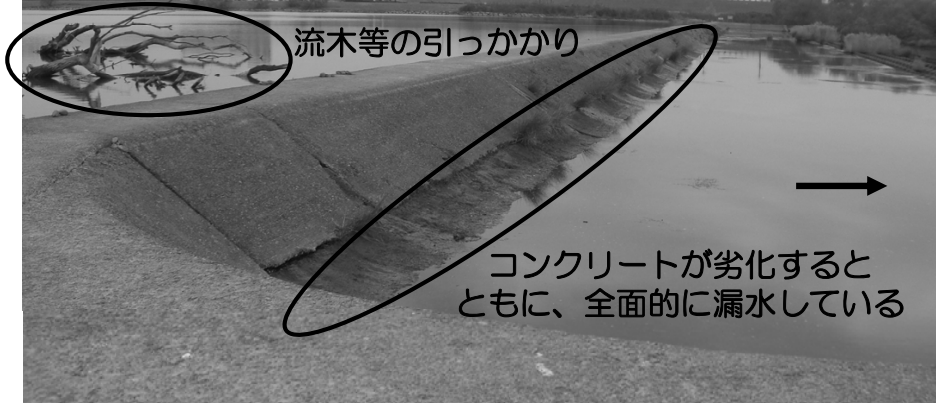


# 参考1：古新堰堤の老朽化について

古新堰堤は、昭和4年に床固めとして設置された。

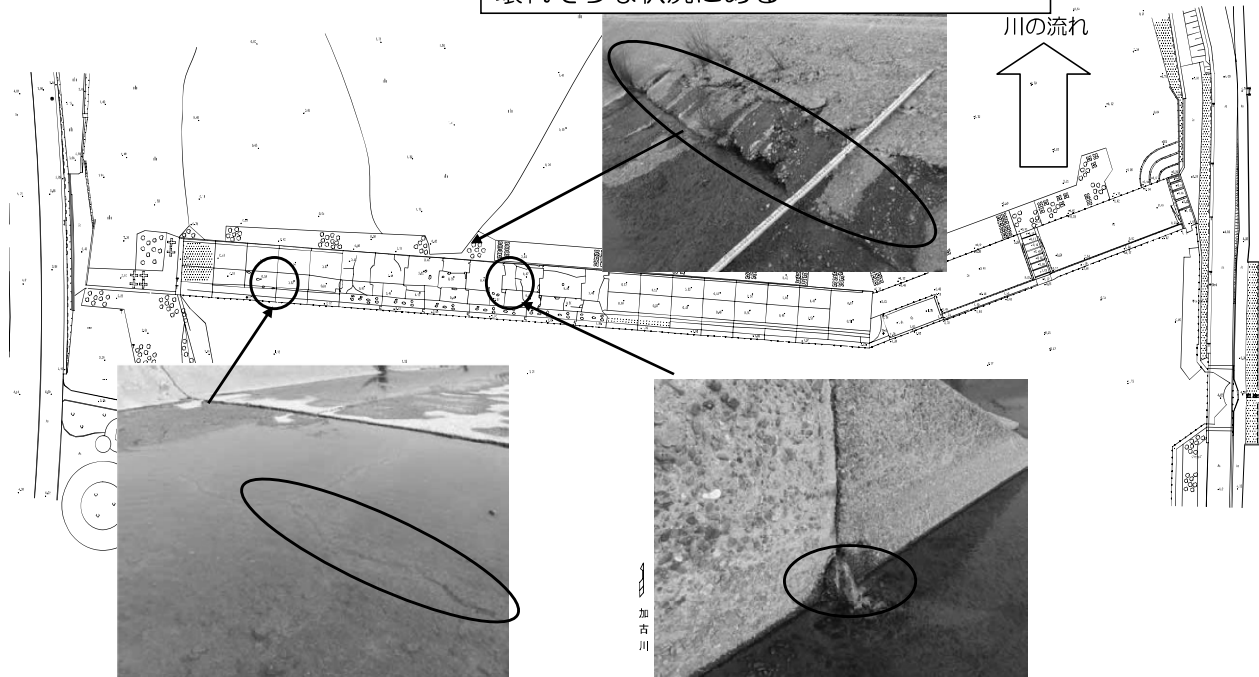


古新堰堤は昭和4年に設置された構造物



# 参考1：古新堰堤の老朽化について

コンクリートが長い区間、摩耗・劣化し、壊れそうな状況にある



多くの箇所コンクリートにひび割れが見られる

コンクリートに亀裂が入り、多くの箇所漏水や噴出が起きている

## 参考2：加古川堰堤の老朽化について

加古川堰堤は、利水のための取水堰として、昭和22年に設置された。

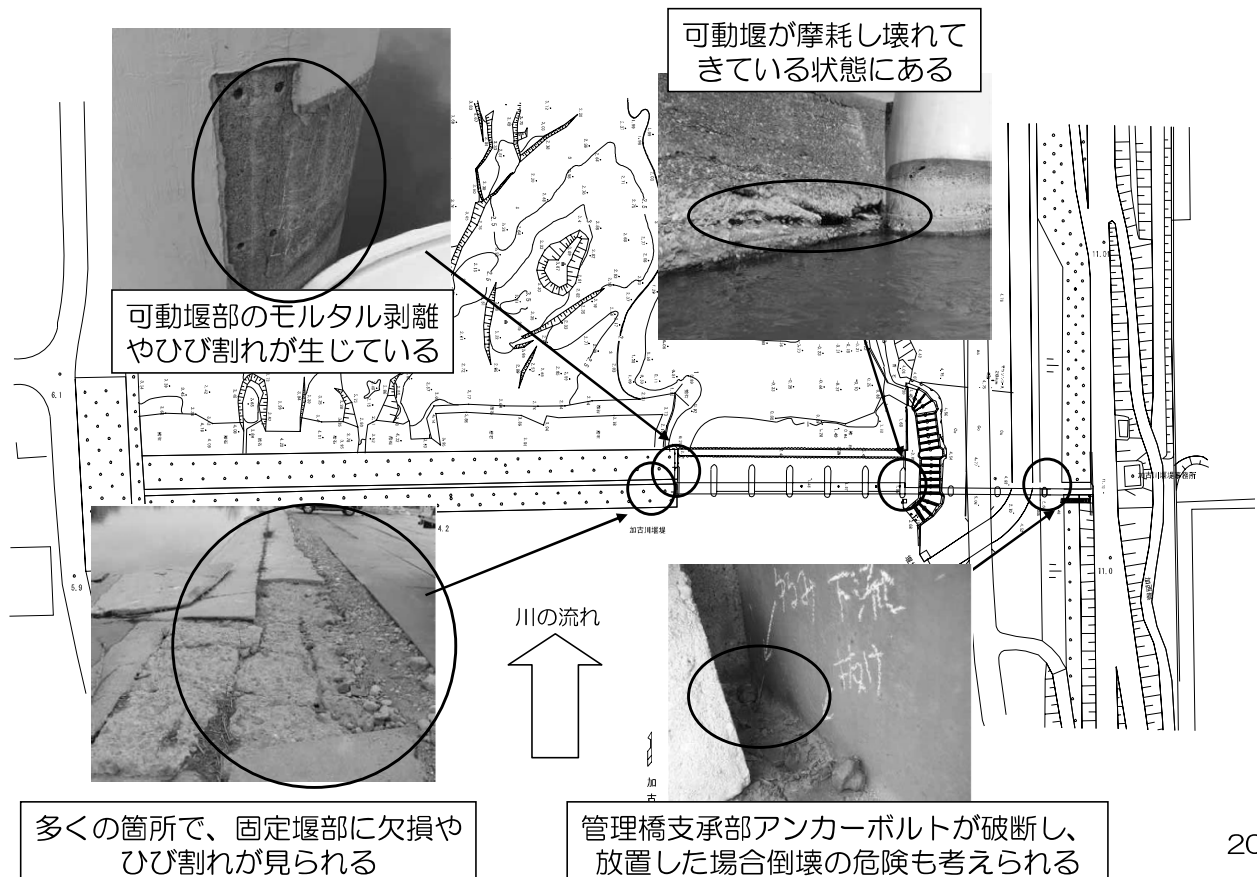


加古川堰堤は昭和22年に設置された構造物



右岸より加古川堰堤固定部を望む

## 参考2：加古川堰堤の老朽化について



### 参考3：河合頭首工の老朽化について

河合頭首工は、農業用取水堰として、昭和38年に設置された。

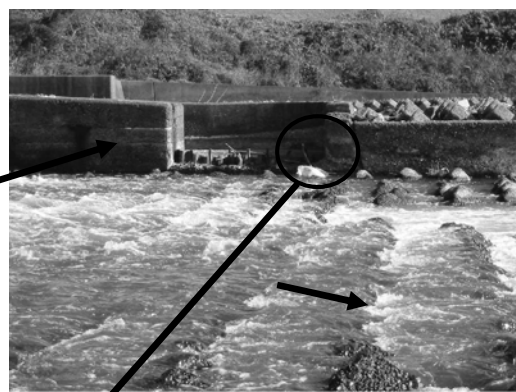


河合頭首工は昭和38年に設置された構造物



21

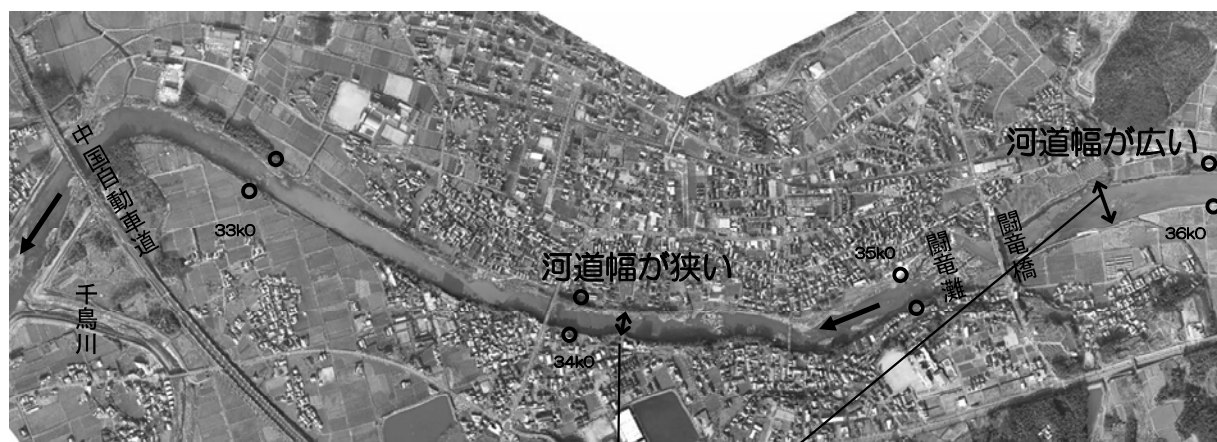
### 参考3：河合頭首工の老朽化について



・固定堰部が老朽化している

22

## 参考4：上流区間の河道幅の現状について



- ・ 闘竜灘より下流区間は川幅が狭く、上流区間は川幅が広い